

ターペン可溶1液反応硬化形4フッ化フッ素樹脂系屋根用塗料

1液ファイン4フルーフ

更なる高みを目指して辿り着いた
1液最高峰の実力！

4フッ化フッ素樹脂が
力強く、美しく、さらに永く
鋼板屋根を保護します



NIPON PAINT CO., LTD.

Basic & New

特長 進化した究極の1液タイプ

究極の4フッ化フッ素による優れた耐候性

1液ファイン4Fルーフは、塩素を含まずC—Fが強い結合力を有する4フッ化フッ素の構造にもとづく非常に優れた耐候性を有します。4フッ化エチレンを主成分としたフッ素樹脂を配合した、まさに究極のフッ素樹脂系屋根用塗料です。



1.強じんな塗膜

優れた密着性と滑雪性

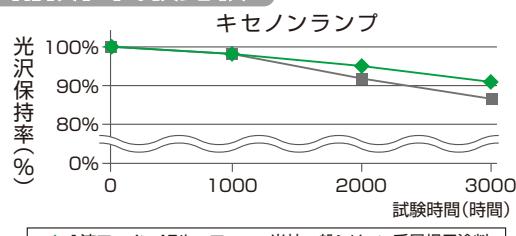
「1液ファイン4Fルーフ」は、従来塗料と比べ、耐候性や耐水性に優れた強じんな塗膜を形成するとともに、密着性にも優れています。さらに優れた滑雪性も長期間保ちます。

2.熱／紫外線に強い

塗りたての美しさを保つ耐候性をパワーアップ

屋根に対する日射量は、もっとも日当りの良い南側壁面と比較して2倍以上(年間平均)、とくに日射しの強い夏は6倍以上にも達します。(ダメージを大きく与える紫外線も日射量に応じて多くなります。)さらに鋼板屋根の場合は真夏で約50℃以上になります。こうした過酷な条件を与える太陽光、紫外線から屋根をまもります。

耐候性試験比較



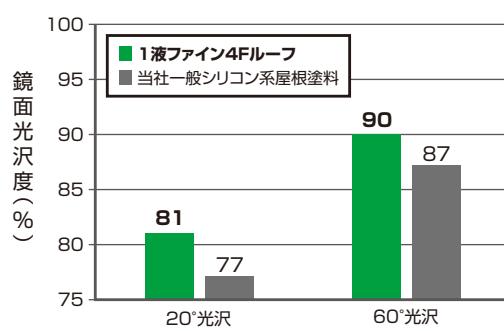
※当社社内試験結果による

3.高い光沢感

高級感のある美しい仕上がり

光沢が優れた塗膜は、特に晴れた日などはきらきらとした外観を持ちます。しかし、塗膜の劣化が進行していくと光沢が低下します。このように塗膜の劣化を判断する目安として光沢感の維持は重要です。一般的に、光沢は平らな面であるほど、鏡面に近く、光沢度が増しますが、ざらざらな表面であると、拡散反射が起こり、光沢度は低下します。「1液ファイン4Fルーフ」の塗膜は特殊技術により高い光沢感を得られ、また高耐候であることから、長期に渡り光沢を維持することができます。

光沢比較



7×15cmアルミ板に直接はけで塗装。
養生23°C×1W後に、光沢測定を行った。

※当社社内試験結果による

4.便利な1液タイプ

硬化剤を入れる手間や残ネタのロスが少ない便利な1液タイプです。

5.幅広い下地適性

鋼板屋根だけでなく、住宅用化粧スレート屋根や波形スレート屋根にも塗装可能です。

塗り板での反射度チェック

塗り板比較では1液ファイン4Fルーフの塗膜面の蛍光灯の映り込みを確認。鏡面のような高反射(映り込み)がみられた。



1液ファイン4Fルーフ 当社一般シリコン系屋根用塗料



※ガラス板にコーヒーブラウンを平滑に塗装

基本カラー10色

個性を引き出すカラーバリエーション

ベーシックカラー10色からお好みの色をお選びいただけます。

コーヒーブラウン



ナイスブルー



チョコレート



モスグリーンS



サニーレッド



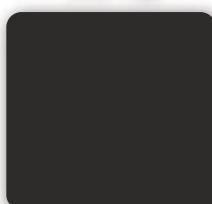
ブラック



エンペラーブルー



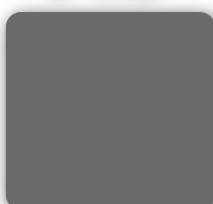
ノアール



セルリアンブルー



サーフグレー



※色は印刷のため近似色です。

※色相については、ルーフペイントシリーズ色見本帳をご用意しておりますので、そちらをご覧ください。

塗装仕様

下塗り塗料を選ぶことで鋼板・スレート屋根の両方に対応可能です。

標準塗装仕様（塗り替え）

■ 鋼板屋根・トタン屋根 塗り替え

工程	製品名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23°C)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜、さび、付着物などの周辺をワイヤーブラシ、ケレン棒などで除去する。 溶接部のさびは、電動工具で除去する。油脂分、水分は溶剤ふきを行い清浄な面とする。						
下塗り	ニッペハイポンルーフデクロ または ニッペ1液ハイポンファインデクロ	1	0.13~0.15	4時間以上 7日以内	塗料用 シンナーA	5~10	はけ、ウールローラー
上塗り	1液ファイン4Fルーフ	2	0.12~0.14	2時間以上	塗料用 シンナーA	5~15	はけ、ウールローラー エアレススプレー

注) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などによりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

注) 塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

※ 下塗りにはハイポンファインプライマーⅡやニッペ エスパーウーンエースもご使用いただけます。

■ 住宅用化粧スレート屋根、波形スレート屋根 塗り替え

工程	製品名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23°C)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	ごみ、ほこり、かび、こけ、藻など、付着物は入念に除去する。素地に近づけ 9.8MPa (=100kg/cm ²)以上の高圧水流が望ましいが、高圧水洗ができない場合はホースで水を流しながら金属ワイヤーブラシなどを用いて清掃する。水洗い後は翌日まで乾燥させる。旧塗膜がある場合は、浮いたり、割れたり、膨れたりしている劣化塗膜、露出している着色セメント層を入念に除去する。十分に付着している塗膜は残してよい。						
下塗り	ニッペファイン浸透造膜シーラー	1~2 ※1	0.16~0.20	4時間以上 7日以内 ※2	無希釈 ※4	-	はけ、ウールローラー エアレススプレー
	ニッペファイン浸透シーラー(透明・ホワイト)		0.15~0.30	4時間以上 5日以内 ※2			
	ニッペ1液ベストシーラー		0.15~0.30	3時間以上 7日以内 ※2			
	ファインパーフェクトベスト強化シーラー		0.15~0.30	4時間以上 5日以内 ※2			
上塗り	1液ファイン4Fルーフ	2	0.15~0.18	2時間以上	塗料用 シンナーA	5~15	はけ、ウールローラー エアレススプレー
縁切り	水切り部で化粧スレートの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う。						

注) 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、種類、素地の状態、気象条件、施工条件などによりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

注) 旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

注) 下塗りにはファインパーフェクトシーラーもご使用いただけます。シーラーの適用についての詳細な仕様については、別途「スレート屋根用塗装シリーズ」のカタログをご覧ください。

※1 シーラーは、ぬれ感が出るまで自干してください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りしてください。また、シーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれなどがある場合は再度シーラーを塗付してください。

※2 「ニッペ1液ベストシーラー」「ファインパーフェクトベスト強化シーラー」「ニッペファイン浸透シーラー」「ニッペファイン浸透造膜シーラー」は、高温下では硬化反応が著しく速まります。高温時の施工では、上塗りを3日以内に塗り重ねてください。

※3 吸いこみが少ない素地や下地の場合には、乾燥不足による縮みや膨れが起こる可能性がありますので、各工程の乾燥時間は十分長めにとってください。

(ただし各下塗りの塗り重ね乾燥時間を守ってください。)

※4 少しでも希釈すると付着性が低下します。



NIPPON PAINT CO.,LTD.

1液ファイン4Fルーフ

本製品は、塗料配合中に鉛・クロムを含みません。

製品体系

塗 料 名	1液ファイン4Fルーフ
系 統	ターペン可溶1液反応硬化形4フッ化フッ素樹脂系屋根用塗料
容 量	14kg
色 相	10色
つ や	つや有り

※色相については、色見本帳をご用意していますのでご覧ください。

適用下地

●鋼板屋根 ●トタン屋根 ●住宅用化粧スレート屋根 ●波形スレート屋根

施工上の注意事項 (詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください。)

- 水切り部で屋根材の重なり部分に塗料が付着し詰まっていると、漏水の原因になります。皮すき、ケレン棒、カッターなどを用いて溜まった塗料を除去する縁切りを行ってください。
- 水洗い後は、1日以上乾燥させてください。また素材表面が雨、露などで濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。(光沢低下、剥離、割れ、はく離の原因となります。)
- 下地調整が不十分だと塗膜ははく離の原因となったり、光沢が出ないなどの仕上がり不良になる場合があります。塗り替えでは必ず素地に近づけ9.8MPa (=100kgf/cm²)以上の高圧水洗か金属ワイヤーブラシなどによるケレン後、水洗いを実施し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- みなみがたトタンの山の部分やトタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は、膜が薄くなりがちです。先に拾い塗りするのが長持ちさせるこです。
- 5 屋内の温度差が激しい時期や、山間部など夜露の早く降りる地域では、結露によるつや引け現象が起こります。早めに塗装を終えて十分に乾燥時間を確保してください。塗装後早期に結露の影響を受けると光沢低下や剥離、割れ、はく離の原因になります。
- 6 塗装場所の気温が5°C未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 7 経年劣化や下地の劣化が著しい場合は、「ニッペファイン浸透造膜シーラー」、「ファインパーエクトベスト強化シーラー」をご使用ください。
- 8 ファインパーエクトベスト強化シーラーをご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により旧塗膜を侵し、溶剤膨れや縮みなどの異常が発生することがあります。試し塗りなどでご確認のうえ、本施工を行ってください。
- 9 粘土瓦(いぶし瓦、釉瓦など)には使用しないでください。なお、洋風コンクリート瓦については、最寄の営業所にご相談ください。
- 10 下塗り乾燥後、ガムテープで基材のはく離がないかチェックし、はく離がある場合は、再度下塗りを塗付してください。
- 11 トタン素地が見えている所、さびの生じている所はケレン後、必ずさび止め塗料を塗装してください。使用できるさび止め塗料については、各塗装仕様書をご参照ください。
- 12 鉛酸カルシウムさび止め(JIS K 5629)は、下塗りに使用しないでください。
- 13 塩ビソル鋼板の上への塗装は、避けてください。ただし、経年でつやが引いているような塩ビソル鋼板に対しては、変性エポキシ樹脂プライマーを下塗りに使用することで塗装できる場合があります。詳細は事前にご相談ください。
- 14 積雪の荷重を最も受けやすい軒先の部分、瓦棒の凸部にこすり付けるように増し塗りを行ってください。
- 15 塗り替え後は、滑�性がよくなる場合があります。積雪時にまとまった雪が落ちる可能性がありますのでご注意ください。
- 16 無石綿スレート板に塗装すると反りやクラックが発生する可能性があります。
- 17 十分な塗膜性能を確保するため、規定の使用量をおまもりください。
- 18 ごみ・ほこり・砂・油・樹液などは、塗装前に水洗い、溶剤拭きなどで十分に除去し、乾燥した清浄な面にしてください。

乾燥時間

塗装場所の気温	5~10°C	23°C	30°C
指触乾燥	90分	40分	30分
塗り重ね乾燥	6時間以上	2時間以上	2時間以上

※乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

用 途

●戸建住宅 ●各種工場 ●体育館 ●公共施設 の屋根面

安全衛生上の注意事項 (1液ファイン4Fルーフ) ブラック

- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- 4容器を密閉しておくこと。
- 5容器を接地しアースすること。
- 6防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
- 7火花を発生させない工具を使用すること。
- 8静電気放電に対する措置を講ずること。
- 9粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸氣／スプレーを吸入しないこと。
- 10取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行うこと。
- 11屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- 12環境への放出を避けること。
- 13保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- 14本来の用途以外に使用しないこと。
- 15気分が悪い時は、医師の診察／手当を受けること。
- 16特別な処置が必要である。
- 17口をすぐすこと。
- 18漏出物を回収すること。
- 19吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息せること。
- 20ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当を受けること。

- 21.皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当を受けること。
- 22.汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- 23.火災の場合：消火するため適切な手段を使用すること。
- 24.皮膚又は髪に付着した場合：直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
- 25.容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管すること。
- 26.施錠して保管すること。
- 27.換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- 28.換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- 29.直射日光や水濡れは厳禁。
- 30.塗料等の缶の横に重ねは3段までとすること。
- 31.内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄すること。
- 32.塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理すること。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすことがあるため、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼すること。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
□本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危 險	危険有害性情報
   	引火性液体及び蒸氣／皮膚刺激／(気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ／(麻酔作用)眼瞼又はめまいのおそれ／発がんのおそれの疑い／生殖能又は胎児への悪影響のおそれ／長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ／長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎ 011-370-3101 近畿支店 ☎ 06-6455-9608
東 北 支 店 ☎ 022-232-6712 中 国 支 店 ☎ 082-281-2180
関 東 支 店 ☎ 03-5479-3614 四 国 支 店 ☎ 0877-56-2346
北関東信越支店 ☎ 03-5479-3614 九 州 支 店 ☎ 092-751-9861
中 部 支 店 ☎ 052-461-1960

- 本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- Copyright 2022 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
- 日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.
NP-Z177

AA220603T
2022年6月現在